

第50回日本リハビリテーション医学会学術集会専門医会企画のご案内

国際シンポジウム3
リハビリテーション科専門医制度の現状と課題
—国際比較を通じて—

専門医会幹事会

第50回日本リハビリテーション医学会学術集会期間中に、上記のテーマで企画を行います。これまで各学会で行われていた専門医の認定が、2015年度に抜本的に改革され、新たに設置される「学会とは独立した中立的な第三者機関」が専門医の認定のみならず養成プログラムの評価・認定を行うことになったことを受けて、未来のリハビリテーション医学の理想的な形を検討するために、このシンポジウムが開催されます。

シンポジウムでは米韓日の専門家を集め、現状と直面する問題さらには女性の専門医の置かれている立場と課題が討議されます。参加は専門医に限りませんので、皆様奮ってご参加のほどお願い申し上げます。

開催日時：2013年6月14日(金) 16:00～18:00

場 所：第3会場（東京国際フォーラム ホールB7）

- 講演内容：1. Changes in the system for specialists in rehabilitation medicine in Japan
 —Focusing on education and examination systems at training facilities—
 ……………横浜市立大学附属病院 菊地 尚久
2. Physical Medicine & Rehabilitation Residency Training and Certification
 in the United States……………Department of Physical Medicine and Rehabilitation,
 Carolinas Medical Center William L. Bockenek
3. The system for specialists in rehabilitation medicine in Korea
 —Focusing on the education and examination system for residents—
 ……………Department of Rehabilitation Medicine,
 Seoul National University College of Medicine Moon Suk Bang
4. International comparison of female medical specialists
 ……………佐賀大学医学部附属病院 浅見 豊子
5. 質疑応答

座 長：横浜市立大学附属病院 菊地 尚久
 佐賀大学医学部附属病院 浅見 豊子